



令和4年 (2022年) 2月10日(木)

No. 15592 1部377円(税込み)

発行所

一般財団法人 経済産業調査会
東京都中央区銀座2-8-9 (木挽館銀座ビル)
郵便番号 104-0061
[電話] 03-3535-3052 [FAX] 03-3535-5347
近畿支部 〒540-0012 大阪市中央区谷町1-7-4
(MF天満橋ビル8階) [電話] 06-6941-8971

特許ニュースは

●知的財産中心の法律、判決、行政および技術開発、技術
予測等の専門情報紙です。

定期購読料 1カ年61,560円 6カ月32,400円
(税込み・配送料実費)

本紙内容の全部又は一部の無断複写・複製・転載及び
入力を禁じます(著作権法上の例外を除きます)。

経済産業調査会ポータルサイト <https://www.chosakai.or.jp/>

目次

☆知財の常識・非常識 ③⑥

複数の特許権が問題になる場合の損害賠償請求について… (1)

☆イノベーション・ブランド構築に資する

意匠法改正～令和元年改正～…………… (7)

☆商標審査を約2倍の速度で! SPEED UP! (8)

知財の常識・非常識 ③⑥

複数の特許権が問題になる場合の
損害賠償請求について

桜坂法律事務所

弁護士 牧野 知彦

私が所属する桜坂法律事務所として「知財の常識・非常識」の連載を開始したのが平成28年4月8日号(特許ニュース14179号)ですので、この連載は今年で6年目を迎えたこととなります。かなりの長期連載となっておりますが、もともと、この連載では、知的財産権に関係するきっちりとした理論を提示するというよりも、考えてみると色々よくわからない

ことってあるな、ということを指摘することを主眼に置いてきました。

そこで、今回は、私が普段からよくわからないことが多いな、と思っていることの代表的な論点である損害賠償請求の関係、特に、複数特許権や複数人が関係する場合について、一つの例を挙げて述べてみたいと思います。

創業1923年
杉村萬国特許法律事務所
SUGIMURA & Partners

代表弁理士 杉村 憲司 代表弁護士 杉村 光嗣*

澤田 達也
福尾 誠
吉澤 雄郎
鈴木 治
福井 敏夫
石井 裕充
井上 高雄
宮谷 昂佑
北村 慎吾
杉原 あずさ
齋藤 詩織

富田 和幸
村松 由布子
田中 達也
高橋 林太郎
齋藤 恭一
鈴木 俊樹
辻 啓太
廣 昇
伊藤 佐保子
福村 直久
屋代 直樹

塚中 哲雄
山口 雄輔
坪内 伸
河合 隆慶
小松 靖之
柿沼 公二
門田 尚也
鈴木 裕貴
Eric 邦夫 Morton**
上原 真

下地 健一
石川 雅章
岡野 大和
酒匂 健吾
朴 暎哲
藤本 一
塩川 未久
Stephen Scott***
高坂 晶子
木下 直俊
中田 未来生

大倉 昭人
川原 敬祐
結城 仁美
片岡 憲一郎
粟野 晴夫
内海 一成
橋本 大佑
水間 章子
山崎 誠
高倉 みゆき

寺嶋 勇太
吉田 憲悟
色部 眺義
坂本 晃太郎
真能 清志
市枝 信之
鈴木 麻菜美
貴志 浩充
高井 良克己
松村 直樹

前田 勇人
永久保 宅哉
伊藤 怜愛
加藤 正樹
甲原 秀俊
君塚 絵美
大島 かおり
山本 睦也
小山 祐
金澤 佑太

* 弁護士
** 米国弁護士
*** 欧州弁理士
岡本 岳*
深津 拓寛*
駒木 寛隆*
時井 真*
高橋 恵美*
中山 健一
田中 睦美
鹿山 昌代
長嶺 晴佳
伊藤 孝志

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-2-1 霞が関コモンゲート西館3階 E-mail: DPATENT@sugimura.partners
電話: 03-3581-2241(代表) FAX: 03-3580-0506 URL: <https://sugimura.partners/>

所員200名うち弁理士83名、弁護士6名、米国弁護士1名、欧州弁理士1名